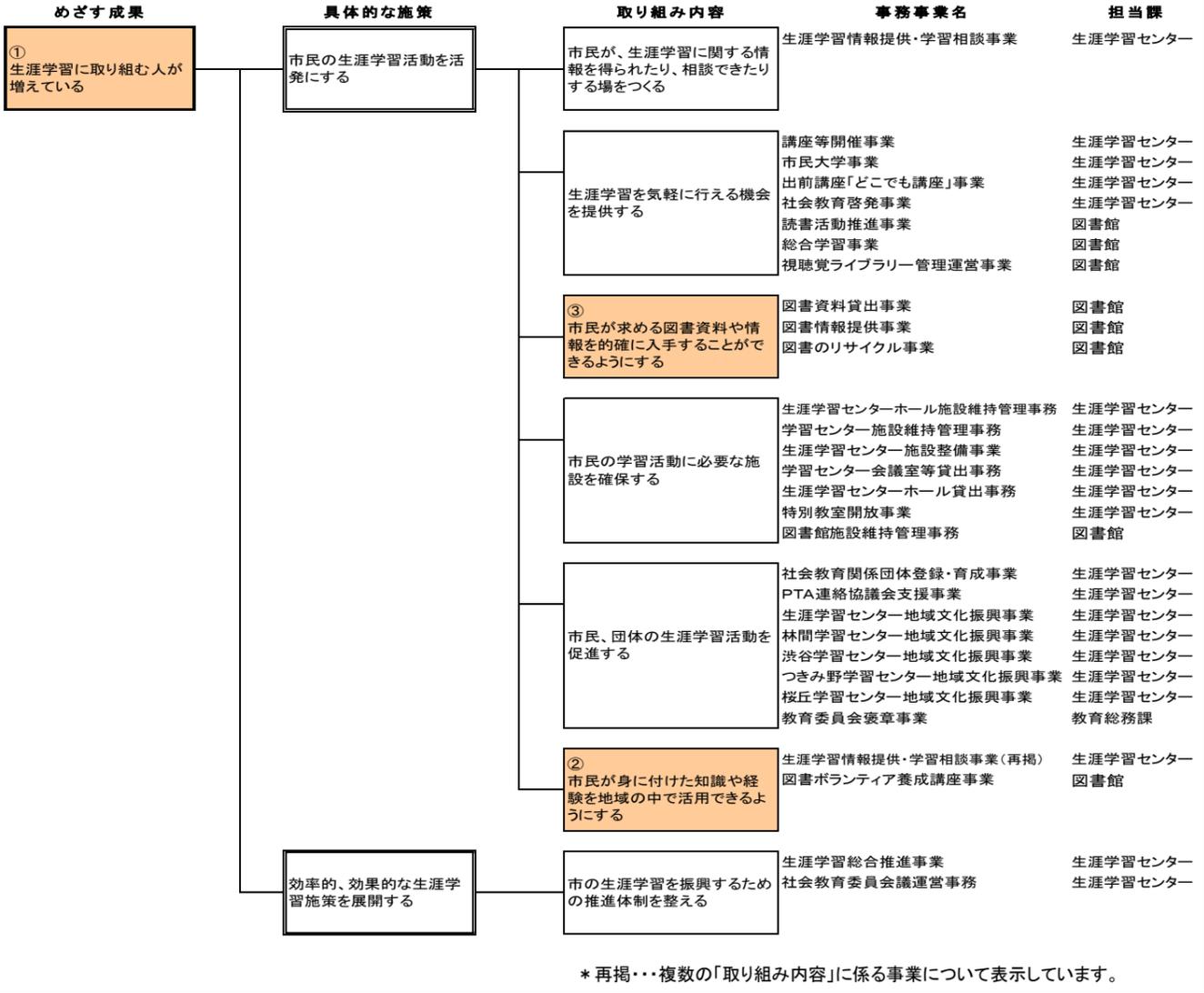


「めざす成果」の達成に向けた進行管理シート

6-1-1 生涯学習に取り組む人が増えている		
総合計画体系	健康領域・基本目標	社会の健康・豊かな心を育むまち
	個別目標	いつでも学べる場と機会を充実する
	めざす成果	生涯学習に取り組む人が増えている 様々な学習機会が提供されることにより、生涯学習に取り組む人が増え、また、その活動成果が地域に活かされています。

「めざす成果」を達成するための施策展開（ロジックツリー）



総合計画掲載指標①		総合計画掲載指標②		総合計画掲載指標③	
市民1人当たりの学習センター年間利用回数	ボランティア講師登録者数	市民1人当たりの年間図書貸出冊数			
計画策定時 現状値	4. 08回	計画策定時 現状値	200人	計画策定時 現状値	3. 90冊
実績値 (H21)	4. 05回	実績値 (H21)	231人	実績値 (H21)	4. 33冊
中間目標値 (H23)	4. 13回	中間目標値 (H23)	225人	中間目標値 (H23)	3. 95冊
目標値 (H25)	4. 23回	目標値 (H25)	240人	目標値 (H25)	4. 00冊

「めざす成果」の達成に向けた進行管理シート

主な取り組み内容	<p>【市民の生涯学習活動を活発にする】</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもの読書環境を整備するための基本的な方針と具体的な方策を明らかにすることを目的とする「やまと子ども読書プラン」を作成し、大和市子ども読書活動推進計画の指標である「子どもに読書の喜びを」の具現化のために、親子が共有するあたたかな読書の時間づくりを図るブックスタートを実施するなど、大和市の子どもに豊かな読書環境を提供するための取り組みを行いました。 貸出した図書等は、図書館及び各学習センター図書室で返却できるよう窓口受付や返却ポスト受付（閉館時間及び休館日）を行いました。図書施設での返却に加えて、利用者の距離的・時間的制約を軽減して利便性を向上させるために市内鉄道駅（大和駅・中央林間駅）への図書返却ポスト設置の取り組みを進めています。 生涯学習基本計画に基づき、市民にいつでも学べる場と機会を充実するために、施設の改修等を行うとともに、市民のニーズに対応した学習活動を展開しました。また、より身近な場で学習活動ができるように、小中学校6校で特別教室を開放しています。 <p>【効率的、効果的な生涯学習施策を展開する】</p> <ul style="list-style-type: none"> 社会教育委員会議を運営し、社会教育全般に係る調査や研究、計画立案並びに審議等を行いました。
----------	---

構成事業に対する考え方（事業の量及び実施手法）	<ul style="list-style-type: none"> 市民意識調査（アンケート等）を実施し、市民の広範な意見の反映を図りながら、第4次生涯学習基本計画策定への準備を始めます。 子どもの読書に関わる方々との連携により、豊かな読書環境を整えるさまざまな取り組みを推進するため、やまとブックスタートの実施、魅力ある学校図書館づくりへの支援、図書施設の整備などを行っていく必要があります。 図書館システムについては、蔵書が増えていることなどから、現行のシステムでは処理が対応できなくなっているため、新システムの稼働へむけて取り組む必要があります。 生涯学習社会において、市民の学習ニーズに応える事業（現代的課題・各世代対応）活動を行うとともに、市民の知識を市民に還元していく必要もあります。また、学習活動を実施するに当たっても、市民の活動を活かした事業展開を推進していく必要があります。
-------------------------	---

今後の展開方針		
新規事業の立案	・平成23年度に第4次生涯学習基本計画を策定するにあたり、その準備を進めていきます。	（該当する事務事業） （仮）生涯学習計画策定事務
既存事業の拡充	・つきみ野中学校、緑野小学校、大和小学校における特別教室開放事業について、実施を検討します。 ・「子ども読書プラン」の具体的な推進を図ります。 ・図書館システムの更新について検討していきます。	（該当する事務事業） 特別教室開放事業 読書活動推進事業 図書資料貸出事業
事業の廃止・縮減		（該当する事務事業）
事業の効率化		（該当する事務事業）
その他見直し		（該当する事務事業）

施策への提言	
総合計画審議会記入欄	* 平成24年度の審議予定となっています。